

10億分の1の男 (2001)

INTACTO

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 スペイン

色彩 Color

時間 108分

初公開日 2003/09/20

公開情報 日本ヘラルド映画=クロックワークス

【キャッチコピー】

“運”を奪って、生き残れ。

【解説】

大惨事を奇跡的に生き延びた者たちが、他人の“運”を奪い合う不思議なゲームに参加させられ強運を競い合う異色サスペンス。類い希な強運の持ち主たちによる、命を賭けた過酷な運試しゲームが次々と展開していく。監督は本作で劇場長編デビューのファン・カルロス・フレスナディーゴ。第16回ゴヤ賞で最優秀新人監督賞と最優秀新人男優賞を受賞。

フェデリコは幼い頃、未曾有の大地震で生き埋め状態のところをサムに助けられた。その時サムから“運”を奪う能力を授けられ、以来彼の経営するカジノでお客の運を奪い取ってきた。だがある日、彼はサムのもとから去ろうとしたためその能力をサムに吸い取られてしまう。7年後、銀行強盗で逃走中のトマスは飛行機の墜落事故に見舞われたが、搭乗者237名の中で奇跡的にたった1人生き残った。彼は女刑事サラの監視下で入院していたが、そこへ強運な男を探していたフェデリコが現われる。彼はトマス連れ出すと、あるゲームへの参加を強引に迫るのだった。

【クレジット】

監督	ファン・カルロス・フレスナディーゴ	Juan Carlos Fresnadillo	
製作総指揮	フェルナンド・ボバイラ	Fernando Bovaira	
	エンリケ・ロペス・ラビニョ	Enrique Lopez Lavigne	
脚本	ファン・カルロス・フレスナディーゴ	Juan Carlos Fresnadillo	
	アンドレス・M・コッペル	Andres M. Koppel	
撮影	シャビ・ヒメネス	Xavi Gimenez	
編集	ナチョ・ルイス・カピヤス	Nacho Ruiz Capillas	
音楽	ルシオ・ゴドイ	Lucio Godoy	
出演	レオナルド・スバラリア	Leonardo Sbaraglia	トマス
	ユウセビオ・ポンセラ	Eusebio Poncela	フェデリコ
	マックス・フォン・シドー	Max Von Sydow	サム
	モニカ・ロペス	Monica Lopez	サラ
	アントニオ・デチェント	Antonio Dechent	アレハンドロ